

(1) 川俣小・保護者アンケート 意向理由の取りまとめ

1 反対意向の理由

【通学について】

地区	意向	理由	回答
東3丁目	反対	今よりも、通学距離が遠くなるため	<p>○学校再編成の目的は、将来の子どもたちにとって、より良い教育環境を整えるためです。</p> <p>○通学時間が延びてしまう面は、児童・保護者には負担になる部分ですが、第一に子どもたちの教育環境を整えることを目的としているため御理解、御協力をお願いします。</p> <p>○スクールバスについては、羽生北小から2kmを超える範囲を基準に協議していきます。具体的なルートやバス停などは、再編成準備委員会を組織し、協議していきます。</p> <p>○再編成となった場合、希望により隣接学区の学校への通学を認めることとします。現在の羽生北小・川俣小学校区の児童は、保護者の方の責任において、新郷第一小、岩瀬小、羽生南小、羽生東小に通学させることができます。</p> <p>○羽生北小への保護者の送迎車については、駐停車の危険性などの指導を引き続き行っていきます。</p>
稲子	反対	遠い	
上川俣	反対	ただでさえ遠い小学校がさらに遠くなるのは子供が可哀想。とはいえ、共働きなので毎日送り迎えなどできない為。	
本川俣	反対	通学の距離が離れる。環境が変わる。デメリットしかない。	
本川俣	反対	あと、家と学校の距離を考えて家を購入して引っ越してきたので、途中で通学時間が伸びるというのは羽生市に色々考えて他市から引っ越してきた人には酷	
本川俣	反対	川俣小へ通わせたくて引っ越してきたのにととても悲しいです。スクールバスも狭間の人揉めると思います。	
本川俣	反対	通えない。	
本川俣	反対	通学面も考えた上で通える範囲が希望	
稲子	どちらかといえば反対	家から遠くなるから	
東3丁目	どちらかといえば反対	通学に時間がかかる為	
本川俣	どちらかといえば反対	登下校が遠くなり心配。	
本川俣	反対	距離も遠くなるため、通学中が心配です。学校に送るにしても北小付近は道も狭く、つるやの前で車が何台もとまり、車が動かない場面も多くみられます。	

上川俣	どちらかといえば反対	通学路に不安があるから	○通学路の危険箇所は随時解消を図っていきます。 ○県では、5年ごとに通学路の点検を行い、それを基に市では、道路状況に応じ、危険箇所の解消を図っています。
-----	------------	-------------	---

【小規模校のメリットについて】

地区	意向	理由	回答
東3丁目	反対	現在川俣小学校に通学している	○学校再編成は、将来の子どもたちにとって、より良い教育環境を整えることを目的としています。 ○小規模の学校では先生の目が届きやすいメリットがあります。一方、クラス替えできないなどのほか、さらに小規模化が進むと、デメリットの方が大きくなる懸念があります。 ※小規模校のメリット・デメリット一覧参照 ○学童保育について、現在の羽生北小では3号館に設置していることから、現在の川俣小の定員（30人）の追加について、担当課と協議していきます。
本川俣	反対	変わらず川俣小学校へ通わせたいです。	
	反対	人数が少ない川俣小が子供にはあっていると思うから	
東3丁目	反対	大人数少人数の良さがあるが、少人数ならではの行き届くこと、プールや教室を広く使えること、遠足や式典など時間がかからないこと、教師と距離が近いことコミュニケーションが取りやすいことなど利点もあるため、一概にクラス替えができないなどの理由で合併は必要ない。さらに学童保育の定員についての言及もないため、整備に対してまた穴がある。	
本川俣	反対	1クラスであっても楽しそうに過ごさせていますし、全員がちゃんと友達の性格なども理解しあいながら過ごしているため、わざわざクラス編成ができるようにするために合併するのであれば反対です。	
	どちらかといえば反対	適性なクラス編成が希望だから。	法律により、小学校の学級編成については、1クラス35人を基準とし、都道府県の教育委員会が定めるものとしています。

【再編成への不安について】

地区	意向	理由	回答
本川俣	どちらかといえば反対	子どもの精神面が心配。	○再編成となる対象校の児童同士による交流事業などを実施し、円滑な人間関係の構築や不安解消に最大限配慮します。 ○再編成後の教職員の配置について配慮するよう、県に要望していきます。
本川俣	反対	途中から合流するのは、みんなと馴染めるのが心配。今は少人数でクラス替えとかなく6年間一緒なのも色々あるかと思うが、先生の目が行き届くから有り難い。	
本川俣	どちらかといえば反対	途中から小学校が変わることに対する子供の気持ちを思うと賛成はできない。経験上、少人数クラスの良さを知っているので今のままでも良いと思う。	

【地域について】

地区	意向	理由	回答
本川俣	反対	川俣の過疎化につながると思うから	将来の子どもたちの教育環境を整えることを目的としています。地域の活性化対策は、地域とともに市全体で取り組んでいく課題と捉えています。

【学童について】

地区	意向	理由	回答
小須賀	その他・わからない	北小に行ったことがないから分からない。通学がどうなるのか分からない。学童もどうなるか分からない。	○スクールバスについては、羽生北小から2kmを超える範囲を基準に協議することになります。 ○学童保育について、現在の羽生北小では3号館に設置していることから、現在の川俣小の定員（30人）を追加について、担当課と協議していきます。

2 賛成意向の理由

【保護者負担について】

地区	意向	理由	回答
稲子	賛成	児童数の減少により、PTAなどの役員の負担が大きくなってきました。共働きの時代にこの現状はかなり辛いです。再編することで保護者の負担が減るのではと思っています。	PTA活動の在り方は、再編制準備委員会専門部会でも話し合っています。会員が増えれば、個々の負担割合は軽減すると考えられます。

【学校規模について】

地区	意向	理由	回答
小須賀	賛成	川俣は人数が少なすぎるから	羽生市立小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針における基本的な考え方の一つは、望ましい学級数の維持（クラス替えが可能な規模）としています。
本川俣	どちらかといえば賛成	人数が適正に居た方がよいと考える為。	
本川俣	どちらかといえば賛成	生徒の人数が少ないから。	

【学区について】

地区	意向	理由	回答
小須賀	賛成	川俣小学校は小須賀など北小の方が近い地区もあるから	○スクールバスについては、羽生北小から2kmを超える範囲を基準に協議していきます。具体的なルートやバス停などについては、再編成準備委員会を組織し、協議します。 ○また、再編成となった場合、希望により隣接学区の学校への通学を認めることとします。現在の羽生北小・川俣小学校区の児童は、保護者の方の責任において、新郷第一小、岩瀬小、羽生南小、羽生東小に通学することができます。
稲子	どちらかといえば賛成	通学の距離に応じて学校を選べればよい	
東3丁目	どちらかといえば賛成	通学にどれくらいかかるのか、スクールバスを利用できる区内にいるのか分からない為	

【学校設備について】

地区	意向	理由	回答
上川俣	賛成	川俣小校舎は老朽化しているから。	川俣小学校校舎は、昭和58年に建築してから40年以上経過しています。学校運営に支障がないよう適宜改修等を行っていますが、大規模な改修は必要な状態にあるといえます。
本川俣	賛成	北小の方が、敷地や校庭の面積や生徒数も多いので賛成です	○学校再編成の基本的な考え方の一つは、望ましい学級数の維持（クラス替えが可能な規模）です。
本川俣	どちらかといえば賛成	川俣小より北小の方が教室が多いから。	○羽生北小学校は、十分は教室数を有しています。再編成に当たり、その他必要な施設の整備・改修を実施します。

(2) 川俣小・保護者アンケート その他ご意見

【通学について】

地区名	意向	理由	回答
稲子	どちらかといえば賛成	地区ごとではなく正当な理由があれば家庭の責任において学校を選ばせてほしい	<p>○スクールバスについては、羽生北小から2kmを超える範囲を基準に協議していきます。具体的なルートやバス停などは、再編成準備委員会を組織し、協議していきます。</p> <p>○再編成となった場合、希望により隣接学区の学校への通学を認めることとします。現在の羽生北小・川俣小学校区の児童は、保護者の方の責任において、新郷第一小、岩瀬小、羽生南小、羽生東小に通学することができます。</p> <p>○学童保育について、現在の羽生北小では3号館に設置していることから、現在の川俣小の定員（30人）を追加について、担当課と協議していきます。</p>
小須賀	その他・わからない	通学時間、通学路、通学方法、学童等思い浮かぶことはいろいろある	

【小規模校のメリットについて】

地区名	意向	理由	回答
本川俣	反対	少人数だからこそ目が行きとどいるのが川俣小のメリット。あえて合併する必要性を感じない。	<p>○学校再編成は、将来の子どもたちにとって、より良い教育環境を整えることを目的としています。</p> <p>○小規模の学校では先生の目が届きやすいメリットがある一方、クラス替えできないなどのほか、さらに小規模化が進むと、デメリットの方が大きくなる懸念があります。</p> <p>※小規模校のメリット・デメリット一覧参照</p>

【再編成への不安について】

地区名	意向	理由	回答
上川俣	反対	現在川俣小学校で、少人数での生活や授業に慣れており、それが途中から大人数になる事で、クラス替えがあるということにはメリットもデメリットもあるかと思いますが、途中から吸収されるように北小に行く川俣小の子供達のケアをどうするか教えて欲しいです。	<p>○再編成はどちらかの学校が吸収されるのではなく、新しい学校を、対象となる学校の児童、保護者、地域ともに作っていくという意識で進めていくものです。</p> <p>○再編成対象校の児童同士による交流事業などを実施し、円滑な人間関係の構築や不安解消に最大限配慮します。</p> <p>○再編成後の教職員の配置について配慮するよう、県に要望していきます。</p> <p>○児童生徒の心のケアとして、スクールカウンセラーによる相談等を充実していきます。</p>
東3丁目	どちらかといえば賛成	子供達の心のケアはしっかりしてほしい	

【学校運営について】

地区名	意向	理由	回答
東3丁目	反対	川俣小の校長教頭、教職員の皆さんはとてもよく働いてくれていて、お金ない学校の整備を自力で行ったりしていて、頭が下がります。他の学校では見られない光景かもしれないが、自ら率先して改善活動をしている姿は子供たちに見せるべきだと思う。	<p>○川俣小では教職員のみならず地域の方も学校の環境整備に御協力いただいております、感謝しております。</p> <p>○市内の全ての学校において、校長の指導の下にしっかり学校経営が行われております。</p> <p>○働き方改革の推進の観点からは、学校整備に係る教員の負担軽減をすべきとの意見もあります。将来的に限られた予算の中で、全ての施設の安全確保と機能維持をしていくことは大変困難です。学校施設の集約は、再編成後の学校に投資することで、より良い教育環境を確保することができます。</p>
	どちらかといえば反対	音楽の授業に、ピアノなど使用してほしい。	○より効果的な音楽の授業について学習指導要領をもとに検討するよう指導してまいります。

【再編成について】

地区名	意向	理由	回答
本川俣	反対	前回白紙になっているのでこのまま編成は行わなくても良いのではないのでしょうか。前回白紙になった理由を教えてください、このことが改善されなければ変わらないと思います。	○当初の再編成に係る協議については、非公開であり、突然で驚いたという意見が多くありました。また、アンケート結果や地域からの要望書の提出などもあり、ゼロベースで再検討することとなりました。 ○現在の基本方針では、令和4年度から新たな羽生市立学校適正規模審議会を立ち上げ、令和6年度を目途に西・南中学校区の小学校の再編成方針を示すこととしています。
本川俣	反対	合流すると決まるなら、途中からではなく入学の時から、合流する学校にしてほしい。	○西・南中学校区の小学校の再編成時期は、令和11年度を目途として進めていく予定です。どこかのタイミングで再編成する場合、在校生がいる状態で行うこととなります。そのため、再編成対象校の児童同士による交流事業などを実施し、円滑な人間関係の構築や不安解消に最大限配慮します。
本川俣	どちらかといえば反対	再編を行う時期を明確にしてほしいと思います。当事者全員の意見を汲もうとすると話は進まないのでは責任を持つ方の責任ある対応を期待します。	

【人口減少・少子高齢化について】

地区名	意向	理由	回答
本川俣	反対	少子化と騒がれてもこちらは2人産んでます。勝手に決めないで下さい。	○少子化の流れは、あくまで市全体、国全体としての現状として申し上げているものです。各ご家庭の状況についてはございませぬので、御理解ください。
本川俣	反対	若い層が増える政策をして人口を増やす事を考えるべき。あるものを無くすのは馬鹿でも出来る。無いものを作り、もしくは増やす事が出来る優秀な施策を考えて欲しい。	○若い世代の流入や人口増加に向けた施策は、市の重要施策として引き続き進めてまいりますが、全体的な少子化の流れを変えることは困難であると考えています。そうした状況を冷静に捉え、将来の課題については対処していかなければならないと考えています。

【アンケートについて】

地区名	意向	理由	回答
本川俣	反対	なぜ小学生3年生からなのか？対象者は未就学、低学年等の子供を持つ保護者全員が対象ではないのか？小学3年生以下の保護者方に再編成を伝えず勝手進めるのか？今の学区でどこに住むとかを考えていると思う。	<p>○今回のアンケートの対象者は、西・南中学校区の小学校の保護者と、小学校3年生から6年生までの児童です。小学校1、2年生の児童はアンケートの内容から回答が難しいと判断したものです。</p> <p>○現在の再編成の基本方針策定の際、未就学児の保護者にアンケートを実施しており、今回は、現に就学している児童及び保護者の意見を特に聞くことを主旨として実施したものです。</p> <p>○小学校の再編成方針の策定に当たっては、地域説明会、パブリックコメント等を実施してまいります。</p>
東3丁目	反対	地元の人達の意見を聞く機会を設けてください	<p>○今回のアンケートは、羽生市立学校適正規模審議会が答申を行うに当たり実施したものです。審議会は、学校長、保護者、地域の代表者で構成され、小学校の再編成案については、委員が個人又は所属する団体で考え、それをグループ討議などで意見交換し、案として決定したものです。</p> <p>○今後、西・南中学校区の小学校の再編成方針の策定に当たっては、地域説明会、パブリックコメント等を実施してまいります。</p>